

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 2月 26日 (18:30～ 21:10)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	9人	0人	1人	11人

前回の改善計画

基本情報のファイルは他の書類とまぎれないよう置く棚を決めます。引き続き、申し送りやミーティングで情報を共有できるように努めます。サインが出来ていない職員には声を掛け、確認をします。

前回の改善計画に対する取組み結果

申し送りやミーティングで口頭での情報共有はできていましたが、各種書類確認後のサインが不徹底でした。また、回覧書類があることの周知が出来ていない時もありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	1		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	6	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	7			11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5	2	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始時は、不安にならない様に声掛けを行ったり、他の利用者との関係が築けるように座席位置を工夫したりしました。家族、本人のニーズに応じたサービスの提供ができるようにしました。初めて介護サービスを利用する方には、ご家族様の希望に合わせて訪問サービスからなじみの関係を築けるように対応しました。家族の体調不良やご本人の体調不良時にはサービスを調整し提供しました。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・各種書類の確認が不徹底でした。回覧文書についても、確認できていない他の職員に声掛けをするまでできていませんでした。
- ・書類を置く棚の整理が不十分。ファイルも色分けができておらずわかりにくい
- ・同居されていないご家族やご家族自身が疾患を抱えておられ関係性の構築が難しいときもありました。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・回覧書類があるときは、申し送り時に周知をします。書類の確認ができていない職員には、主任が中心となり声掛けを行います。
- ・利用開始時は、ケアマネジャーが中心となりアセスメントを行い、ニーズに合わせた支援が行えるよう努めます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 2月26日 (18:30～ 21:10)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	2人	人	11人

前回の改善計画
短期目標・長期目標が共有しやすいように専用のファイルにて書類を保管します。ケアプラン変更時には、職員に周知をします。引き続き担当職員を中心に全職員で実践していきます。

前回の改善計画に対する取組み結果
ケアプラン専用のファイルを準備しましたが、職員への周知が不十分で全職員が回覧できていませんでした。口頭での情報共有を行い担当職員を中心にしたいこと・できる事の実践に努めました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	5		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	2		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	7	2		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	5	3	1	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「～したい」は担当職員を中心に、利用者、家族から聞き取り実践に努めました。認知症の為ご自分の思いを伝えることが難しい利用者には、生活歴や今までの関わりから他の職員とも検討し実践に努めました。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「～したい」の共有ができていない時もありました。ご自分の意思を伝えることが難しい方の目標をどのようにして理解していけばいいのか悩むときもありました。
・日常の業務を優先してしまい、目標をめざした関わりが出来ていない時もありました。
・ケアプラン更新時の周知が不十分
・家族の思い、意向の共有が不十分で全員に伝わっていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用者の目標を共有できるよう、職員会議や日々の申し送りで行います。実践状況を記録に残し、振り返りや次の実践に活かせるようにします。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 2月 26日 (18:30 ~21:10)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	1人	11人

前回の改善計画	「以前の暮らし方」の情報を追加し共有できるように努めます
前回の改善計画に対する取組み結果	新規利用者の以前の暮らし方は十分に把握できていませんでした。新しく情報を得ても口頭で他の職員に共有する事はできていましたが、記録に残すことが不十分でした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	5	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	3	3	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	8			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	7			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・体調の変化は、申し送りや口頭での伝達により早い対応ができています。食事、入浴、排泄等その方の状態に合わせた個別の対応をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方を知る為の取り組みが積極的に行えていませんでした。また、口頭での情報の共有はできていても、記録等書面に残し、情報を更新することができていませんでした。	
・ご自分の意思を伝えることが難しい方への関わりが少なくコミュニケーションが不足している	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・以前の暮らし方については、利用者本人だけでなく、家族様からも情報を得ることができるよう努めます。得た情報が全職員で共有できるように記録に残します。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 2月 26日 (18:30 ~21:10)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	1人	11人

前回の改善計画	引き続き、家庭環境を知ることができるよう勤務の中に位置づける等努力します
前回の改善計画に対する取組み結果	勤務のなかで位置づけるように努力してきましたが、全職員が利用者の家庭環境を見ることはできていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	6	2	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	6	1	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	4	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	4	3	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日勤帯の職員は全利用者の自宅環境を把握できるように努めました。近隣住民に送迎時に話しかけてもらえるなど利用者の取り巻く環境を知る機会もありました。 ・事業所内での勤務が中心の職員には、口頭で家庭状況等を伝えるよう努めました	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所が直接関わっていない時間帯の過ごし方については十分な理解ができていません。 ・主介護者以外との関わりができていない場合もあり、主介護者と連絡がつかない場合の対応に困ることもありました。 ・地域の民生委員や資源の把握が不十分でした	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・家庭環境を知ることが出来るよう勤務の中に位置づけるなど努力します。 ・主介護者だけでなく、本人の取り巻く環境について理解できるように努めます	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025年 2月 26日 (18:30 ~21:10)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	人	人	11人

前回の改善計画	引き続き、家族以外の支援状況についてミーティング等で共有します。記録について、日々の変化や状態の家族への情報提供方法について再度検討します。
前回の改善計画に対する取組み結果	・記録について、日々の変化がわかる様に記入していますが、不十分なところもありました。ミーティングで検討しやすいように書式を見直しました。家族以外の支援状況については一部の利用者ですが知ることができました

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	7		1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5		1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	3		1	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	4		1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や本人のニーズに合わせて柔軟に対応をしました。また、体調不良時には主治医と連携をとり、サービス提供の方法を変更したりして対応しました ・サービス導入後、経過をみながら、訪問、通いサービスを提供しました。 ・他の事業所とも連携し、趣味が継続できるように支援しました 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人への関わり方や対応、介助方法等職員個々の関わり方をしており統一した関わりができていない時がありました。 ・利用者の状態や介助を通じて得た気づき等が記録されておらず、ケアに活かしていない時がありました ・他の職員からの発信に対応はできていても自分から発信できていない時がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・口頭での伝達だけでなく、記録に残しケアに活かします ・引き続きニーズに合わせた柔軟な対応ができるよう努めます 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025 年 2 月 26 日 (18 : 30～21 : 10)

6. 連携・協働

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	2 人	人	1 人	11 人

前回の改善計画	あかりの家通信を毎月発行します。地域活動への参加は引き続き行い、参加状況は職員間で共有します。
前回の改善計画に対する取組み結果	・あかりの家通信は毎月発行し、日々の様子や行事等が伝わる様に内容も工夫しました。地域行事があるときは、参加しやすいように事前に計画を立てて取り組みました

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	6	2	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	4	3	1	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	7		1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	5	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・あかりの家通信は毎月発行するだけでなく、事業所へ掲示し利用者自身にも見てもらうことが出来るように努めました。また、法人内の他の事業所にも掲示しています。 ・コロナ禍であり中止していたボランティアの受け入れを再開しました。 ・近隣で開催された祭りに参加できました	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域住民や子供が事業所に来る機会がもてませんでした。 ・特定の職員は、地域主催の会議には参加できていますが、全職員では関わりが持てていません	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
あかりの家通信を毎月発行します。日常の様子が伝わるように通信の内容についても検討します。地域活動への参加は引き続き行い、参加状況は職員間で共有します。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025 年 2 月 26 日 (18 : 30 ~21 : 10)

7. 運営

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	8 人	人	人	11 人

前回の改善計画	職員会議、看護会議は引き続き行います。夜勤者への申し送りについて、記録だけでは伝わらない状況についてどのようにすれば伝わるのか検討を行います
前回の改善計画に対する取組み結果	看護会議は、定例開催できませんでした。看護職員間の連携は連絡ノート中心に行いました。夜勤職員への情報伝達は引き続き課題です

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	9	1		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6			11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6		1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 家族様からの意見や苦情については、ミーティングで共有し運営に反映するようにしている ・ 各職員の意見が言いやすいような雰囲気である ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 地域との関わりが十分に持てていない ・ 会議に参加できない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
職員会議を引き続き行います。看護会議は、状況に応じて開催します。 地域や家族、介護者からの意見は全職員で共有し運営に反映するように努めます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025 年 2 月 26 日 (18 : 30 ~21 : 10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	6 人	人	人	10 人

前回の改善計画
職員研修について、年間計画に基づき実施します。防災訓練は、事業計画の確認と共に実施します。感染症対策や事故防止の取組みも進めます
前回の改善計画に対する取組み結果
・年間計画に基づき研修を実施しました。防災訓練も 2 回実施しました。感染症対策は実施していましたが、感染症が発生しました。事故やヒヤリハット報告書をもとに対策を検討し再発防止に努めました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	3		3	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3	2	3	11
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	2	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・防災訓練は、やり方を変更し行いました ・毎月の職員会議での学習会だけでなく、法人内の学術運動交流集会や外部の研修、法人内研修にも参加を行いました。外部研修については伝達研修を行いました ・感染症は発生しましたが、感染者を最小限にとどめるように事業は継続しました。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ひやりハットをヒヤリハットと捉えていない場合もありました。また、ヒヤリハット報告書への記載が不十分で検討しにくい場合もありました。 ・外部への研修は、参加の機会が十分ではありませんでした。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続き、職員研修については、年間計画に基づき実施します。防災訓練は、事業継続計画の確認と共に実施します。感染症対策や事故防止の取組みも進めます	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 2月 26日 (18:30 ~21:10)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	3人	人	11人

前回の改善計画
申し送り時は、場所や声の大きさ等プライバシーに配慮した環境で行います。個人の記録等はテーブルの上に置いたままにせずその都度片付けます 権利擁護や成年後見制度活用の利用者があれば利用状況を共有します
前回の改善計画に対する取組み結果
権利擁護や成年後見制度を活用している利用者はいませんでした。成年後見制度の利用を検討されている利用者の状況について、職員会議で共有しました。申し送りの場所は工夫をして行いましたが、個人記録等は、コールの対応時に片付けずにその場を離れこともありました

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	1			11
②	虐待は行われていない	10	1			11
③	プライバシーが守られている	3	7	1		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	5		1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度についての制度は理解できていました。 虐待や身体拘束は環境を整備（玄関のチャイム・学習会の開催）する等の対応を行っています。 申し送りの場所は、見守りをしながらもプライバシーを保護できるようにしました。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者の過ごす空間で業務を行う為個人の記録やファイルが目の届く距離に置いたままになってしまうことがありました 施設が狭く、声の大きさでプライバシーへの配慮が欠けてしまうときがありました。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
申し送りの時は、場所や声の大きさ等プライバシーに配慮した環境で行います。個人の記録等はテーブルの上に置いたままにせずその都度片付けます。 権利擁護や成年後見制度活用の利用者があれば、利用状況を共有します。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 秋篠茜会	代表者	藤井 俊哉	法人・ 事業所 の特徴	認知症や要介護の利用者様がその人らしく在宅生活を過ごされる為に支援しています。職員との関係作りを大切に、なじみの関係ができるようにコミュニケーションと寄り添うケアを大切にして過ごして頂くように支援しています。ご家族の思いにも寄り添い、介護負担の軽減に配慮し、通い、訪問、泊りのサービスで柔軟に対応しています。個別性を大切に施設での居場所作りや居心地の良さを感じて頂き、認知症の方の周辺症状は大きく改善しておられる方が多いです。作業や外出、菜園作り、行事等生活を豊かにする取り組みや音楽療法、レクリエーション、生活リハビリにも力を入れています。通いでは、看護体制を整え、健康チェックや医療的なケアも可能な範囲で対応しています。
事業所名	小規模多機能ホーム あかりの家	管理者	中井 友紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	人	人	1人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、あかりの家通信の発行を行い、全職員で情報共有できるように取り組みます。日々の変化や状態が共有できるよう記録も充実させます	あかりの家通信は毎月発行されていきました。	夜勤従事者同士は交流の機会もないと思うので交流の機会があればいいと思います	あかりの家通信を継続して発行します。必要に応じて看護会議・夜勤者会議の開催も検討し、情報共有に努めます。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、季節に合わせた作品作りに取り組みます	毎月、季節に合わせた作品作り、行事に取り組みました	事業所に入りにくい雰囲気はないですが、家のように目立たないから地域から入ってこられることがないのだと思います	季節に合わせた作品づくりや行事に取り組みます。
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事への参加や保育園等との交流に取り組みます	地域でのお祭りに全員で参加できるよう取り組みました。保育園からレクリエーションで使用する道具を借りに行く時少しですが交流ができました	近隣の行事に全員で参加できたのは良かったです	地域行事への参加は、希望する方が参加できるように取り組みます。地域やボランティアの方に事業所に来ていただき交流する機会をつくります。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	地域に出向く取り組みを進めます。介護の相談窓口となるよう努力します	お誕生日企画を通して、利用者様が行きたい場所やしたいことが出来るよう援助しました。介護者自身の介護相談があった時は、必要な支援が受けられるように対応しました	同居家族の介護相談にも応じておられました。	引き続き、地域に出向く取り組みを進めます。事業所のご近所の方の介護の相談窓口となるよう努力します

E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を活かして事業所の改善に引き続き取り組みます。地域への行事にも参加を検討します	特定の地域行事ではありましたが、利用者全員が参加できるように調整をしました。	ボランティアの受け入れや特定の利用者ではあるが、趣味活動が継続できるよう他事業所と連携を取る等されていました	運営推進会議での助言や要望を活かして事業の運営に取り組みます。
F. 事業所の防災・災害対策	引き続き、地域の防災訓練に参加する等地域とともに防災・災害対策に取り組みます。事業所の防災訓練を行う際は運営推進委員にも案内を行います。災害時の備蓄も行います。	地域の防災訓練は、参加できませでした。事業所の防災訓練は、運営推進委員にも案内を行いました。備蓄に関しては、賞味期限が切れてしまっている物もありました。	夜間に災害や火災が起こった場合の対応や訓練、アルファ米や水等備蓄の検討も引き続き行ってください。備蓄については、ローリングストック等も検討してください	地域の防災訓練に参加を検討するとともに地域とともに防災・災害対策に取り組みます。備蓄食の検討を行い災害時に備えます